

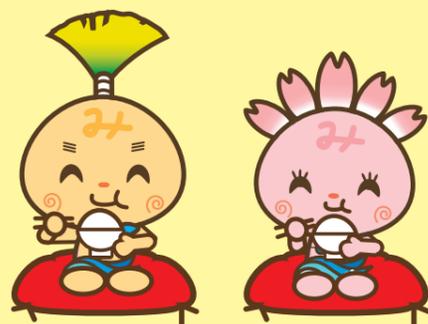
食育推進重点プロジェクト

プロジェクト1

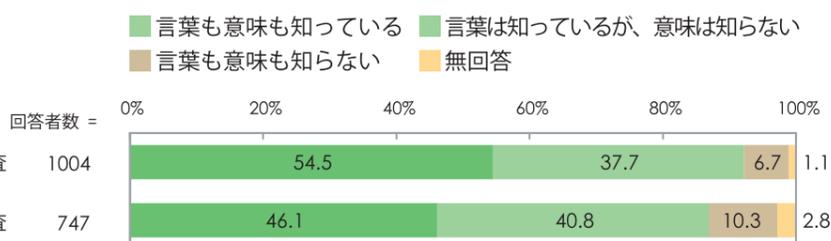
あらゆる世代への食育の推進

食事は生涯にわたって心と体を育み、次の世代に引き継いでいきます。

そのため、子どもから高齢者まで、生涯にわたって市民一人ひとりが食育を実践できるよう、食育の取り組みを推進します。



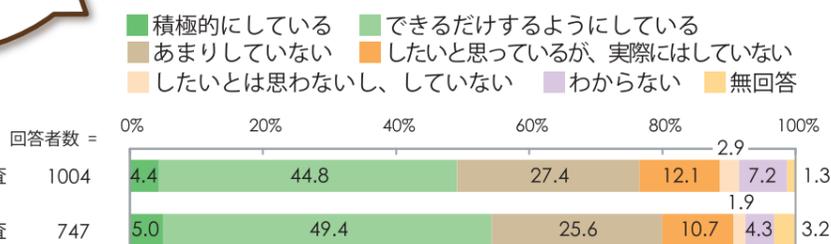
食育の認知度



資料：三島市の食育推進に関する調査

食育の認知度は高いものの、実践に課題がみられます。

食育の実践度



資料：三島市の食育推進に関する調査

POINT

これまで、子どもを中心とした食育の取り組みを進めてきましたが、さらに一歩進めて、「**大人の食育**」に着目し、若い女性の低体重（やせ）の問題への対策や単身世帯の健康づくり支援を強化し、あらゆる世代への「途切れることがない」食育の提案を行います。

プロジェクト2

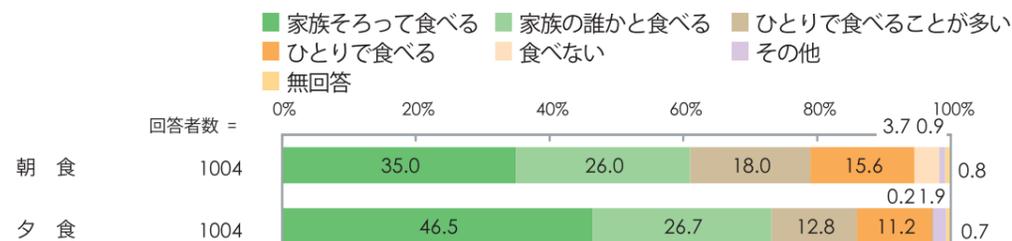
家族・地域の食による絆づくり

家族で食卓を囲み、共に食事を取りながらコミュニケーションを図り、家族の絆を深める共食は食育の原点です。

このため、「**三島市民家族団らんの日**」などあらゆる機会を通じて、共食の普及・啓発を図ります。

単身世帯など、家族と食卓を囲むことができない人には、友達を誘って一緒に食事をする、地域の祭りやイベント及び食事会に参加することなどを啓発し、食による家族や仲間・地域の絆づくりを推進します。

家族との食事の状況



資料：三島市の食育推進に関する調査

市民の取り組み(家庭でできること)

- 三島市民家族団らんの日には家族や友人と楽しく食事をします。
- 食に関する地域の行事やイベントに積極的に参加します。
- 周りの人を誘って料理体験や農業体験などのイベントに参加します。



行政・地域の役割

- 三島市民家族団らんの日の啓発を進めます。
- 事業所と連携し、「ノー残業デー」の創設や「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）」の取り組みを生かして「わが社の家族団らんの日」の啓発を行います。
- 地域で開催される行事・イベント等において食をテーマに取り上げ、食を通じた地域交流の機会を増やし、家族や仲間、地域の絆づくりを推進します。

